

# 豊田の地誌

## 街道・人物・戦国物語・地理などと付録

豊田市を中心に、  
その土地の歴史・文化について座学と現地学習を行います。



- 受講日 第4木曜日 10:00~11:30  
(現地学習は9:00~16:00頃まで)
- 講師 愛知地名文化研究会会長 中根 洋治
- 受講料 6ヵ月分 12,210円(税込) ※現地見学交通費別途
- 現地学習持ち物 歩きやすい服装・靴



日程	講義/現地	カリキュラム
10月28日	座学	豊田から鳳来寺・秋葉山へ行く各街道 どこを歩いて行ったか7本の道の話
11月25日	現地 マイクロバス	多治見、瑞浪方面 矢作川は多治見の方から流れていたの 豊田市と同じ地層の北方を訪ねる。東海湖の故郷に化石もある。
12月23日	座学	岩村城と飯田を結ぶ道 戦国時代の武田軍の道、岩村城の城主は 大給松平が代々引き継いだ。女城主=織田信長の伯母さんの運命。
1月27日	座学	矢作川を渡る古道の各種 渡川の渡しは、鎌倉街道・東海道・ やくし道・巡見街道・岡崎城からのころも街道。信州街道は後に 飯田街道になる4箇所の渡し場。
2月24日	座学	兼高長者と浄瑠璃姫の話。朝日長者の伝説も鍛冶屋の話らしい。 古代の沖積平野の長者とは鍛冶屋の親方ではないか。豊田市東 部町の福林寺(阿弥陀院)に兼高長者夫婦息子の墓あり。豊田地 方は鍛冶屋の古里。
3月24日	座学	武田軍の三河攻め 元亀二年(1571)、武田軍は西三河を総な め。根羽・上矢作・稲武・足助から岡崎まで攻めた。その前に 家康が寺部を8回攻めた。

※カリキュラムの内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。



豊田 中日文化センター

〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター5階  
Tel 0120-98-2841

www.chunichi-culture.com

受付時間 午前9時30分～午後6時30分まで (月曜定休、日曜日は正午まで)



いいね! をお願いします!

お電話で予約のうえ、  
登録料550円(税込)・  
中日文化センター会員  
の方は(不要)と受講料  
を添えてお申込下さい。